

【目標項目一覧】

参考

※◎：達成、○：未達成だが改善（改善率10%以上）、△：変化なし（改善率±10%未満）、▲：悪化、「－」評価困難（制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

改善率 = (最終評価値 - 中間評価値(H29)) / (改定最終目標値 - 中間評価値(H29))

分野	目標項目	策定時(H24)	中間目標値	中間評価値(H29)	最終目標値(R5)	改定最終目標値(R5)	最終評価値	評価(対改正目標値)	備考・出典など	
1 健康意識の向上	健康寿命の延伸【新規追加】	—	—	男性 81.19 女性 85.23	—	1年延伸	男性 81.84 女性 85.84	○	兵庫県「兵庫県における健康寿命算定結果(令和2年度)」 ※厚生労働省「健康寿命の算定方法の指針：健康寿命の算定プログラム」に準拠	
	かかりつけ医を持つ人の割合の増加	47.7%	51.0%	60.0%	55.0%	60.0%以上 現状値が最終目標値を達成しているため、 現状値以上を改定最終目標値とする	66.7%	◎	令和4年度三田市市民意識調査(問12) 「いる」と回答した人の割合	
	この1年間で健康診断を受けた人の割合の増加	66.1%	73.0%	70.7%	79.3%	変更無し	71.7%	○	健康に関するアンケート調査(問31) 「受けた」と回答した人の割合(令和4年度)	
	健康づくりに取り組んでいる人の割合の増加	60.8%	70.0%	68.6%	80.0%	変更無し	70.9%	○	令和4年度三田市市民意識調査(問10) 「大いに取り組んでいる」及び「少しは取り組んでいる」と回答した人の割合	
	健康と感じている人の割合の増加	82.1%	86.0%	81.3%	90.0%	変更無し	80.5%	△	健康に関するアンケート調査(問1) 「健康だと思う」及び「どちらかといえば健康だと思う」と回答した人の割合(令和4年度)	
2 生活習慣病予防	特定健診受診率	32.2%	60.0%	36.2%(H29)	60.0%	変更無し	31.1%	▲	令和3年度特定健診・保健指導等実績(法定報告)	
	特定保健指導実施率	8.2%	13.4%	15.5%(H28)	18.7%	60.0% H29策定のデータヘルス計画に合わせ、 最終目標値を改定する	26.7%	○	令和3年度特定健診・保健指導等実績(法定報告)	
	特定保健指導該当者の初回面談実施率【新規追加】	—	—	60.4%	—	100%	56.6%	△	市実績値(令和4年度)	
	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の減少	該当者	14.8%	12.8%	15.0%(H28)	10.8%	変更無し	18.2%	▲	KDBシステム(令和3年度)
		予備群	11.0%	9.6%	9.9%(H28)	8.2%	変更無し	10.9%	▲	KDBシステム(令和3年度)
	高血圧の改善(収縮期血圧の平均値の改善)	男性 130mmHg 女性 126mmHg	128mmHg 124mmHg	129mmHg 124mmHg	126mmHg 122mmHg	変更無し	男性 133mmHg 女性 130mmHg	▲	KDBシステム(令和3年度)	
	脂質異常症の減少(総コレステロール240mg/dl以上)	男性 11.9% 女性 21.3%	11.0% 19.0%	13.5% 25.2%	10.0% 17.0%	変更無し	男性 15.5% 女性 29.9%	▲	KDBシステム(令和3年度)	
	脂質異常症の減少(LDLコレステロール160mg/dl以上)	男性 8.2% 女性 13.3%	7.2% 11.1%	8.9% 15.1%	6.2% 8.8%	変更無し	男性 9.96% 女性 17.20%	▲	KDBシステム(令和3年度)	
	血糖コントロール不良者の割合の減少(HbA1c8.4%以上)	0.8%	0.8%	0.78%	0.8%	0.78%以下 現状値が最終目標値を達成しているため、 現状値以下を改定最終目標値とする	0.8%	△	KDBシステム(令和3年度)	
人工透析治療者の減少	58人	56人以下	44人(H28)	54人以下	44人以下 現状値が最終目標値を達成しているため、 現状値以下を改定最終目標値とする	58人	▲	KDBシステム(令和3年度)		

【目標項目一覧】

参考

※◎：達成、○：未達成だが改善（改善率10%以上）、△：変化なし（改善率±10%未満）、▲：悪化、「－」評価困難（制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

改善率 = (最終評価値 - 中間評価値(H29)) / (改定最終目標値 - 中間評価値(H29))

分野	目標項目	策定時(H24)	中間目標値	中間評価値(H29)	最終目標値(R5)	改定最終目標値(R5)	最終評価値	評価(対改正目標値)	備考・出典など
I 主体的な健康管理の 実践	胃がん検診受診率 (市がん検診報告値)	7.6%	24.0%	7.1%	40.0%	50.0% 「第3期がん対策推進基本計画」の変更 に合わせ、改定最終目標値とする	6.4%	△	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度実績）
	胃がん検診受診率 (アンケートベース)	－		39.3%			35.9%	▲	健康に関するアンケート調査（問32①） 「受けた」と回答した人の割合※回答者全体（令和4年度）
	肺がん検診受診率 (市がん検診報告値)	10.1%	25.0%	11.9%	40.0%	50.0% 「第3期がん対策推進基本計画」の変更 に合わせ、改定最終目標値とする	9.3%	△	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度実績）
	肺がん検診受診率 (アンケートベース)	－		47.8%			43.4%	▲	健康に関するアンケート調査（問34①） 「受けた」と回答した人の割合※回答者全体（令和4年度）
	大腸がん検診受診率 (市がん検診報告値)	12.5%	26.0%	12.5%	40.0%	50.0% 「第3期がん対策推進基本計画」の変更 に合わせ、改定最終目標値とする	9.8%	△	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度実績）
	大腸がん検診受診率 (アンケートベース)	－		42.7%			39.3%	▲	健康に関するアンケート調査（問33①） 「受けた」と回答した人の割合※回答者全体（令和4年度）
	乳がん検診受診率 (市がん検診報告値)	17.8%	34.0%	21.5%	50.0%	変更無し	20.9%	△	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度実績）
	乳がん検診受診率 (アンケートベース)	－		43.0%			38.7%	▲	健康に関するアンケート調査（問36①） 「受けた」と回答した人の割合※回答者全体（女性）（令和4年度）
	子宮頸がん検診受診率 (市がん検診報告値)	32.0%	41.0%	23.5%	50.0%	変更無し	26.2%	○	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度実績）
	子宮頸がん検診受診率 (アンケートベース)	－		39.0%			38.5%	△	健康に関するアンケート調査（問35①） 「受けた」と回答した人の割合※回答者全体（女性）（令和4年度）
3 がん対策	「がん検診精度管理指標」 要精密検査 要精密検査者数 /受診者数×100 【新規追加】	精密検査の対象が適切に絞ら れているか	胃 5.4%	－	11.0%以下	3.30%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			大腸 5.4%	－	7.0%以下	5.30%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			肺 1.8%	－	3.0%以下	1.10%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			乳 6.2%	－	11.0%以下	10.20%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			子宮 2.5%	－	1.4%以下	3.40%	▲	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
	「がん検診精度管理指標」 精密検査受診率 精検受診者数 /要精検者数×100 【新規追加】	要精密検査者が実際に精密検 査を受診したか	胃 71.4%	－	70%以上	70.50%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			大腸 58.8%	－	70%以上	61.60%	○	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			肺 73.4%	－	70%以上	67.90%	▲	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			乳 87.5%	－	80%以上	86.40%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
	「がん検診精度管理指標」 がん発見率 がんであった者 /受診者数×100 【新規追加】	適正な頻度でがんを発見でき たか	胃 0.10%	－	0.11%以上	0.08%	▲	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			大腸 0.13%	－	0.13%以上	0.18%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			肺 0.06%	－	0.03%以上	0.04%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			乳 0.34%	－	0.23%以上	0.20%	▲	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
	「がん検診精度管理指標」 陽性反応的中率 がんであった者 /要精検者数×100 【新規追加】	効率よくがんが発見されたか をはかる (検診の精度を測る指標)	胃 1.9%	－	1.0%以上	2.30%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			大腸 2.5%	－	1.9%以上	3.40%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
			肺 3.1%	－	1.3%以上	3.60%	◎	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	
乳 5.5%			－	2.5%以上	2.00%	▲	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価		
			子宮 1.1%	－	4.0%以上	1.50%	○	兵庫県疾病対策課資料（令和3年度）※令和2年度の評価	

【目標項目一覧】

参考

※◎：達成、○：未達成だが改善（改善率10%以上）、△：変化なし（改善率±10%未満）、▲：悪化、「－」評価困難（制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

改善率 = (最終評価値 - 中間評価値(H29)) / (改定最終目標値 - 中間評価値(H29))

分野	目標項目	策定時(H24)	中間目標値	中間評価値(H29)	最終目標値(R5)	改定最終目標値(R5)	最終評価値	評価(対改正目標値)	備考・出典など
4 次世代を担う子と親の健康づくり	妊娠11週以下での妊娠の届出率の増加	90.6%	95.3%	94.9%	100%	変更無し	97.2%	○	市実績値（令和4年度）
	3歳児健診受診率の増加	96.6%	98.3%	98.0%	100%	変更無し	96.9%	▲	市実績値（令和4年度）
	1歳6か月児までに麻疹の予防接種を修了しているものの割合の増加	81.5%	88.3%	81.8%	95.0%	変更無し	87.5%	○	1歳6か月児健診問診票アンケート（令和4年度）
	小児科のかかりつけ医を持つ人の割合の増加	92.6%	96.3%	95.2%	100%	変更無し	95.4%	△	9か月児健診問診票アンケート（令和4年度）
	子どもの事故を防止する工夫をしている家庭の割合の増加	90.5%	95.3%	88.7%	100%	変更無し	91.8%	○	9か月児健診問診票アンケート（令和4年度）
1 栄養・食生活	自分の体重を適正に保つように心がけている人の割合の増加	77.4%	78.7%以上	77.8%	80.0%以上	変更無し	73.8%	▲	健康に関するアンケート調査（問5） 「心がけている」と回答した人の割合（令和4年度）
	肥満（BMI25以上）の人の割合の減少	20歳以上男性25.3%	22.8%	18歳以上男性23.5%	20.2%	21.1%以下 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	27.6% (18歳以上)	▲	健康に関するアンケート調査（問46） 身長・体重より算出したBMIによる判定 ※18歳以上（令和4年度）
		20歳以上女性9.2%	8.3%	18歳以上女性10.3%	7.4%	9.3%以下 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	12.9% (18歳以上)	▲	健康に関するアンケート調査（問46） 身長・体重より算出したBMIによる判定 ※18歳以上（令和4年度）
	やせ（BMI18.5未満）の人の割合の減少	20歳以上女性11.1%	10.0%	18歳以上女性13.1%	8.9%	11.8%以下 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	11.6% (18歳以上)	◎	健康に関するアンケート調査（問46） 身長・体重より算出したBMIによる判定 ※18歳以上（令和4年度）
	朝ごはんを食べている人の割合の増加 小学6年・中学3年 高校2年・20～30歳	小学6年96.5%	98.0%	95.5%	99.0%	98%以上 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	96.9%	○	第2次食育推進計画、24ページより（令和3年度）
		中学3年93.5%	96.0%	92.9%	98.0%	96%以上 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	93.5%	○	第2次食育推進計画、24ページより（令和3年度）
		高校2年93.3%	96.0%	91.5%	98.0%	93%以上 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	85.6%	▲	第2次食育推進計画、24ページより（令和3年度）
		20～30歳84.0%	90.0%	77.5% (18～30歳)	95.0%	82%以上（18～30歳代） H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	76.9%	▲	第2次食育推進計画、24ページより（令和3年度）
	生活リズムがとれている人の割合の増加	48.7%	66.0%	55.8%	74.0%	66%以上 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	59.2%	○	第2次食育推進計画、24ページより（令和3年度）
	1日2回以上、主食、主菜、副菜をそろえて食べている人の割合の増加	70.0%	78.0%	56.7%	85.0%	70%以上 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	54.8%	▲	第2次食育推進計画、24ページより（令和3年度）
低栄養傾向にある高齢者の割合の抑制（BMI20以下）	7.9% (BMI18.5以下)※	22.0%	1.4%(H28)	22.0%	変更無し ※国の基準変更に伴い、BMI20以下に変更した	17.7%	◎	健康に関するアンケート調査（問46） 身長・体重より算出したBMIによる判定 ※65歳以上、BMI20以下（令和4年度）	
健康推進員活動における地域での健康料理教室開催回数の増加	延べ273人 12回	増加	延べ256人 10回	増加	変更無し	0回	▲	市実績値（令和4年度）	

【目標項目一覧】



※◎：達成、○：未達成だが改善（改善率10%以上）、△：変化なし（改善率±10%未満）、▲：悪化、「－」評価困難（制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

改善率 = (最終評価値 - 中間評価値(H29)) / (改定最終目標値 - 中間評価値(H29))

分野	目標項目	策定時 (H24)	中間目標値	中間評価値 (H29)	最終目標値 (R5)	改定最終目標値 (R5)	最終評価値	評価 (対改正目標値)	備考・出典など	
II 健康的な生活習慣の実践	2 身体活動・運動	日頃意識的に運動や体力づくりをしている市民の割合の増加	55.5%	58.0%	57.0%	60.0%	変更無し	64.6%	◎	健康に関するアンケート調査（問6） 「週1回以上している」「月1～3回程度している」と回答した人の割合（令和4年度）
		1日30分以上かつ週2回以上の運動習慣を持っている人の割合の増加	17.6%	23.0%	20.4%	28.0%	変更無し	23.7%	○	健康に関するアンケート調査（問7） 「週2回以上、かつ6か月以上」と回答した人の割合（令和4年度）
		日常における歩数の増加	－	男性 20歳以上 9,000歩	(18～69歳) 約8,500歩	9,000歩以上	変更無し	7,746歩	▲	健康に関するアンケート調査（問10） 平均歩数（小数点以下切り捨て）（令和4年度）
				男性 65歳以上 7,000歩	(70歳以上) 約7,000歩	7,000歩以上	変更無し	6,396歩	▲	健康に関するアンケート調査（問10） 平均歩数（小数点以下切り捨て）（令和4年度）
				女性 20歳以上 8,500歩	(18～69歳) 約6,000歩	8,500歩以上	変更無し	6,107歩	△	健康に関するアンケート調査（問10） 平均歩数（小数点以下切り捨て）（令和4年度）
				女性 65歳以上 6,000歩	(70歳以上) 約6,000歩	6,000歩以上	変更無し	5,258歩	▲	健康に関するアンケート調査（問10） 平均歩数（小数点以下切り捨て）（令和4年度）
	□コモティブシンドロームの認知度の向上	－	80.0%	35.7%	80.0%	変更無し	43.5%	○	健康に関するアンケート調査（問8） 「言葉も意味もよく知っていた」「言葉も知っていたし、意味も大体知っていた」「言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった」「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった」と回答した人の割合（令和4年度）	
	健康推進員による健康運動教室・ウォーキングの開催回数の増加	延べ2,242人 46回	増加	延べ3,235人 37回	増加	変更無し	延べ15,689人 41回	◎	市実績値（令和4年度）	
	3 受動喫煙の防止・禁煙の推進	妊娠中の喫煙率の減少	4.3%	2.2%	1.5%	0.0%	変更無し	0.6%	○	4か月児健診問診票アンケート（令和4年度）
		成人の喫煙率の減少	15.3%	13.0%	11.8%	11.0%	変更無し	8.4%	◎	健康に関するアンケート調査（成人）問11、「吸っている」と回答した人の割合（令和4年度）
COPDの認知度の向上		－	80.0%	35.6%	80.0%	変更無し	43.2%	○	健康に関するアンケート調査（問12） 「言葉も意味もよく知っていた」「言葉も知っていたし、意味も大体知っていた」「言葉は知っていたが、意味はあまり知らなかった」「言葉は聞いたことがあるが、意味は知らなかった」と回答した人の割合（令和4年度）	
たばこが健康に与える影響について知っている人の割合の増加		肺がん 84.2%	87.0%	80.5%	90.0%	変更無し	88.5%	○	健康に関するアンケート調査（問14①） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）	
		喘息 56.6%	68.0%	54.9%	80.0%	変更無し	60.1%	○	健康に関するアンケート調査（問14②） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）	
		気管支炎 60.7%	70.0%	58.2%	80.0%	変更無し	63.4%	○	健康に関するアンケート調査（問14③） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）	
		心臓病 47.6%	54.0%	43.1%	60.0%	変更無し	47.0%	○	健康に関するアンケート調査（問14④） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）	
	脳卒中 54.2%	57.0%	44.6%	60.0%	変更無し	49.5%	○	健康に関するアンケート調査（問14⑤） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）		
	胃潰瘍 29.6%	40.0%	26.5%	50.0%	変更無し	26.9%	△	健康に関するアンケート調査（問14⑥） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）		
妊娠に関連した異常 80.6%	85.0%	72.6%	90.0%	変更無し	78.2%	○	健康に関するアンケート調査（問14⑦） 「たばこの影響がある」と回答した人の割合（令和4年度）			

【目標項目一覧】

参考

※◎：達成、○：未達成だが改善（改善率10%以上）、△：変化なし（改善率±10%未満）、▲：悪化、「－」評価困難（制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

改善率 = (最終評価値 - 中間評価値(H29)) / (改定最終目標値 - 中間評価値(H29))

分野	目標項目	策定時(H24)	中間目標値	中間評価値(H29)	最終目標値(R5)	改定最終目標値(R5)	最終評価値	評価(対改正目標値)	備考・出典など	
4 適正な飲酒	歯周病 39.7%		45.0%	38.1%	50.0%	変更無し	41.7%	○	健康に関するアンケート調査(問14◎) 「たばこの影響がある」と回答した人の割合(令和4年度)	
	妊娠中の飲酒率の減少	5.2%	2.6%	0.3%	0.0%	変更無し	0.8%	▲	4か月児健診問診票アンケート(令和4年度)	
	「節度ある適度な飲酒」の知識を持っている人の割合の増加	—	80.0%	48.9%	80.0%	変更無し	48.4%	△	健康に関するアンケート調査(問17) 「1合未満」と回答した人の割合(令和4年度)	
	(飲酒習慣のある人の内) 生活習慣病のリスクを高める量を飲酒する人の割合の減少	16.7% (全回答者中) ※飲酒習慣のある人の内は、25.3%	男性 13.0%	26.0%	13.0%	変更無し	14.4%	○	健康に関するアンケート調査(問16-1) 「2合以上」と回答した人の割合(全回答者中) ※飲酒習慣のある人の内は25.4%(令和4年度)	
			女性 6.4%	31.0%	6.4%	変更無し	7.0%	○	健康に関するアンケート調査(問16-1) 「1合以上」と回答した人の割合(全回答者中) ※飲酒習慣のある人の内は36.7%(令和4年度)	
	5 歯・口腔の健康	3歳児のむし歯のない児の割合の増加	84.2%	85.6%	87.4%	87.0%	87.4%以上 最終目標値を達成したため、現状値以上を改定最終目標値に設定する	94.2%	◎	市実績値(令和4年度)
		歯科口腔健診を受診する人の割合の増加(市の健診の実績値)	7.2%	8.6%	6.4%	10.0%	8.0%以上 H29策定の食育推進計画に合わせ、改定最終目標値を設定する	6.6%	○	市実績値(令和4年度)
		歯科健診を受診する人の割合の増加(アンケートベース)	—		61.5%			65.6%	—	健康に関するアンケート調査(問19) 「受けた」と回答した人の割合(令和4年度)
		8020運動目標達成者割合の増加	40歳28歯以上 84.3%	84.3%	84.0%	84.3%以上	変更無し	86.9%	◎	市実績値(令和4年度歯科口腔健診)
			60歳24歯以上 90.8%	90.8%	93.2%	90.8%以上	93.2%以上 最終目標値を達成したため、現状値以上を改定最終目標値に設定する	91.4%	▲	市実績値(令和4年度歯科口腔健診)
80歳20歯以上 29.6% (参考:阪神北圏域)	36.6%		76.9%	50.0%以上	76.9%以上 最終目標値を達成したため、現状値以上を改定最終目標値に設定する	75.3%	▲	市実績値(令和4年度歯科口腔健診)		

【目標項目一覧】



※◎：達成、○：未達成だが改善（改善率10%以上）、△：変化なし（改善率±10%未満）、▲：悪化、「－」評価困難（制度変更等により、現状値を把握できず評価不可能なものなど）

改善率 = (最終評価値 - 中間評価値(H29)) / (改定最終目標値 - 中間評価値(H29))

分野	目標項目	策定時 (H24)	中間目標値	中間評価値 (H29)	最終目標値 (R5)	改定最終目標値 (R5)	最終評価値	評価 (対改正目標値)	備考・出典など	
III こころの健康づくり	1 休養・こころの健康づくり	子育てに自信が持てない母親の割合の減少	39.7%	26.9%	14.9%	14.0%	変更無し	12.8%	◎	9か月児健診問診票アンケート（令和4年度）
		育児について相談相手のいる保護者の割合の増加	97.4%	98.7%	100%	100%	変更無し	99.2%	▲	4か月児健診問診票アンケート（令和4年度）
		1か月の間に不満や悩み・ストレスを感じた人の割合の減少	22.6% (ストレスが「大いにあった」と回答した人)	20.0%	57.0%※	18.0%	57.0%以下 前回調査とは回答選択肢の文言が異なっていたため評価困難とした現状値以下を改定最終目標値に設定する	61.3%	▲	健康に関するアンケート調査（問24） 「あった」と回答した人の割合（令和4年度）
		睡眠による休養が充分とれていない人の割合の減少 (市民意識調査)	38.6%	34.0%	39.6%	30.0%	変更無し ※市民意識調査では、年齢階層別に良質な睡眠の阻害要因や実際の睡眠時間などの詳細を把握できないため、最終評価時についても併記するものとする	—	—	令和4年度三田市民意識調査に該当項目無し
		睡眠による休養が充分とれていない人の割合の減少 (健康に関するアンケート)	—		28.8%※			33.3%	▲	健康に関するアンケート調査（問23） 「あまりとれていない」及び「まったくとれていない」と回答した人の割合（令和4年度）
		睡眠による休養が充分とれていない人の割合の減少 (30歳代)【新規追加】	—	—	43.2%	—	43.2%以下	40.0%	◎	健康に関するアンケート調査（問23） 「あまりとれていない」及び「まったくとれていない」と回答した人の割合※30歳代（令和4年度）
		睡眠による休養が充分とれていない人の割合の減少 (50歳代)【新規追加】	—	—	39.7%	—	39.7%以下	47.7%	▲	健康に関するアンケート調査（問23） 「あまりとれていない」及び「まったくとれていない」と回答した人の割合※50歳代（令和4年度）
	こころの健康づくり研修会の回数の増加	2回	増加	2回	増加	変更無し	1回	▲	市実績値（令和4年度）	
	2 自殺対策	自殺者の減少	21人	減少	8人	減少	変更無し	16人	▲	令和3年度数値（人口動態統計）
		自殺死亡率の減少 【新規追加】	—	—	8.8	—	6.7以下	13.5	▲	令和3年度数値（自殺統計）
		自殺対策研修受講者の増加 【新規追加】	—	—	62人	—	延べ400人以上	48人	▲	令和4年度数値 延べ人数160人
		「死にたい」と思うほどの悩みを抱えた時の相談窓口を知らない人の割合の減少 【新規追加】	—	—	71.4%	—	50.0%以下	62.9%	○	健康に関するアンケート調査（成人）問29、「いずれも知らない」と回答した人の割合（令和4年度）
	IV 市民の健康を 支え、 守る健康づくり	地域活動へ参加している人の割合の増加	40.7%	増加	28.5%	増加	変更無し	18.9%	▲	健康に関するアンケート調査（問39） 「健康づくりに関連したものはない・そのような活動はしていない」及び無回答を除いた割合（令和4年度）
		健康推進員への支援の増加	代表者会4回 地区別会議17回延べ203人	増加	代表者会4回 地区別会議62回延べ554人	増加	変更無し	代表者会2回 地区別会議23回延べ190名	▲	市実績値（令和4年度）
健康マイレージ協賛企業数の増加 【新規追加】		—	—	34企業	—	増加	—	—	健康マイレージ事業としては、令和元年度で終了となったため。	
健康マイレージポイント達成者数の増加 【新規追加】		—	—	—	—	約3,000人	—	—	健康マイレージ事業としては、令和元年度で終了となったため。	